



葬 の 会 マナー

一般参列者様用

葬儀緊急ダイヤル【24時間・365日対応】

0120-02-8888

本社:東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル38F



大切な人を、大切に送るために。



目次

葬儀とは大切な方を偲び、

感謝を表す場です。

葬儀とはお別れの間、そして故人を偲び、

思い出を振り返り、

その方の歩んだ道を知ること

その命をつなぐ場だと

私たちは考えております。

故人と心を通じる最後の場を

よりその方らしく、

想いを込めてきちんと送り出すことが

できるよう、私たちがお手伝いいたします。

メモリアルアートの大野屋

◎3ページ ... 焼香の仕方

◎5ページ ... 各宗派ごとの
焼香の回数・線香の数

◎7ページ ... 玉串奉奠の仕方

◎9ページ ... 献花の仕方

◎11ページ ... 知ると役立つお葬式メモ

◎18ページ ... もしも会員と資料請求

焼香の仕方

1

祭壇の前まで進み、
まず遺影に一礼し、
次に遺族に一礼する。
まっこう
抹香を右手の
親指と人差し指、
中指の3本でつまむ。



2

つまんだ抹香を目の
高さまで捧げる。
手のひらを返したり、
左手を添えることは
しません。



3

静かに抹香を
香炉へ入れる。



4

遺影に向かって
がっしょう
合掌し、
数歩下がって
遺族に一礼し、
自分の席に戻る。



ワンポイント 豆知識 その① 数珠の扱い方について

- ・宗派により異なる場合がありますが、合掌するときは房が真下に来るように両手の親指と人差し指の間に掛け、親指で軽く押さえるように合掌します。
- ・ご焼香を待つ時など、数珠を持つときは一般に房が真下に来るようにして、左手で持ちます。

各宗派ごとの焼香の回数・線香の数

いずれの宗派も、故人様の安らかな成仏を願うことが大切です。

天台宗	回数に特に定めがないが通常 2 回。線香は 1 本または 3 本。
真言宗	通常 3 回。線香は 3 本。
曹洞宗	回数に特に定めがないが通常 2 回。線香は 1 本。
臨済宗	回数に特に定めがないが通常 1 回。線香は 1 本。
浄土宗	特に定めがない。 1 回、 3 回など。線香は 1 本を 2 つに折る。
浄土真宗(東)	香を額に戴かず 2 回。線香は 2 つに折って横に置く。
浄土真宗(西)	香を額に戴かず 1 回。線香は 2 つに折って横に置く。
日蓮宗	通常 3 回。線香の本数に定めなし。

※ご葬家の宗旨に合わせても、ご自身の宗旨に合
※寺院・宗派により異なる場合があります。

わせたの作法でも結構です。
菩提寺をお持ちの方は直接お寺さまにお尋ねください。

玉串奉奠の仕方

神式
仏式

の通夜祭や葬場祭などでは、
の焼香の代わりに「玉串奉奠」が行なわれます。

1

玉串の根元を
右手で上から
包むように、
左手で枝先の下
から持つように
して受ける。



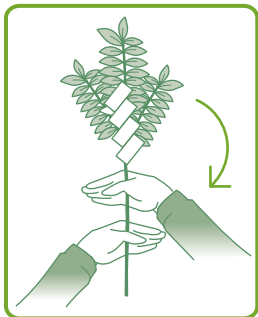
2

玉串を胸の高さ
まで持ちあげたら、
右手（根元）を
手前に引き玉串を
縦にする。



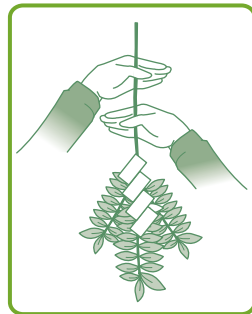
3

次に左手を根元に、
右手を枝先へと
持ち替える。



4

玉串を時計回り
(右回り) に
回転させ、根元が
玉串案 (祭壇) の
方へ向くように
置く。



5

二礼、二拍手^{はくしゅ}、一礼 (一拝) する。
^{かしわで}拍手は音を立てないように
「しのび手」にする。



①二礼 ②二拍手 ③一礼(一拝)

献花の仕方

キリスト教の葬儀では、カトリック・プロテスタントとも主に「献花」をします。献花にはカーネーションなど茎の長い白い花が一般的であり、最近では無宗教でもする場合があります。

1 花の部分が右に来るように花を受け取る。
右手は花を下から、左手は根元の部分をもつ。



3 左手の甲が下になるように返しながら、花が自分側を向くように献花台に置く。



2 祭壇前で遺影に向かって一礼。
花が自分側を向くように花を時計回り（右回り）に回す。



4 軽く頭を下げてもくとう黙祷。
数歩下がり、神父または牧師、遺族に一礼し、戻る。



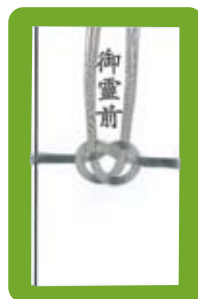
◎香典・不祝儀袋の種類

香典とは、故人にたむけるお香を持参する代わりに、金銭を包むという仏式用語です。喪主側の出費を思いやる意味合いもあります。本来は葬儀に持参するのが原則ですが、現在では通夜・告別式両方に参列するなら通夜で香典を贈り、告別式は記帳だけという形が多いようです。



共通

どの宗派でも使用できます。ただし、蓮の葉模様がある場合は仏教専用になります。



仏式用

包み：白無地かまたは蓮の絵柄のもの
水引：黒白、双白または双銀の結び切り
表書き：御霊前または御香典



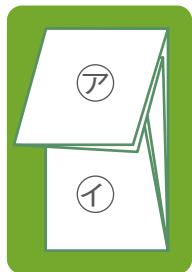
神式用

包み：白無地のもの
水引：黒白、双白または双銀の結び切り
表書き：御玉串料・御榊料
おたまぐしりょう おさかきりょう



キリスト教用

包み：白無地の封筒か、百合の花や十字架が印刷された市販の包みを使う
水引：なし
表書き：お花料
御ミサ料
(カトリックの場合)



不祝儀袋の裏の折り返しは
上方①が②の上にくるように
重ねます。「悲しみは下向きに」
と覚えておくと便利です。
ちなみにお祝い事は
逆になります。

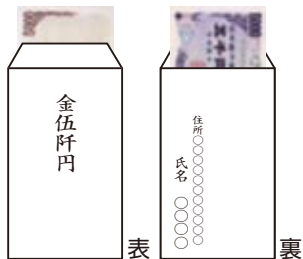


仏式の場合たいてい
「御霊前」で通用しますが、
浄土真宗だけは、人は亡くなると
すぐに仏になるということから
「御仏前」と書きます。

※地域により異なる場合があります。

ワンポイント 豆知識 その② 不祝儀袋の中袋へのお金の入れ方

不祝儀袋の中袋にお札を
入れる場合は、紙幣の向
きに注意しましょう。
袋の表側にお札の裏側が
向くようにし、金額の頭
の方が上になるように入
れるのが正式です。

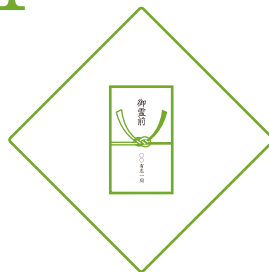


◎ふくさの包み方について

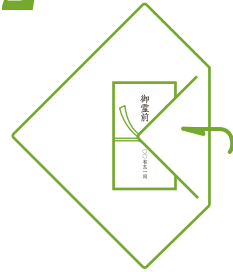
不祝儀の場合、香典袋をビニール袋から
出したり、ふくさごと渡すのは
避けた方がよいでしょう。

ふくさの包み方は慶事と忌事では
逆になるので、十分な注意が必要です。

1 ふくさの中央に
不祝儀袋を置く



2 最初に
右側から折る



3 次に上下を折り込んで
(下を折ってから上を折る)



4 最後に左側を
折って完成



◎親しい方の訃報を聞いたら

亡くなった… という知らせを受けた場合

遺族は、通夜・葬儀の手配と準備、連絡等で忙しくしています。

まず遺族の都合の良い時間を聞いてからお伺いし、お悔やみの言葉を述べ、通夜・葬儀の日程を聞く程度に留めましょう。

ワンポイント 豆知識 その③ お供物・お花について

- ・お供物には線香、菓子、果物、生花が一般的です。
仏式では、線香やロウソク、菓子など。
また、故人の好きだった食べ物などもよいでしょう。
おそなえ
のし紙の表書きは「御 供」とします。
神式では果物、お酒など。
キリスト教では生花などがよいでしょう。
- ・葬儀会場にお供物やお花を贈る時は、
宗教によるしきたりの違いや喪家の意志による辞退もありますので喪家や葬儀会社に確認してからにしましょう。

葬儀当日に弔問できない場合

- 1.弔電を打ちます（電報 115）
- 2.弔電を打った後、あらためてお悔やみ状を送ります
- 3.香典を郵送する時は、香典を不祝儀袋に入れて、
現金書留封筒などに入れ、
お悔やみ状を添えて送ります。
- 4.できることなら、後日弔問に伺いましょう

訃報を後で知った場合

まず電話や手紙でお悔やみの言葉を先方に伝え、あらためて、なるべく早く弔問に伺うようにしましょう。

ワンポイント 豆知識 その④ 通夜・葬儀参列時の服装について

- ・アクセサリーは結婚指輪以外は付けないのが原則ですが、身につける場合は、白や黒の真珠、オニキスのネックレス、シンプルな一粒のイヤリングなどです。
ネックレスは一連のもの、二連は、重なる事を嫌う弔事では避けたほうがよいでしょう。
バッグや靴は光沢や金具がついていないものにします。

◎お悔やみの言葉いろいろ

弔事全般

- ・『このたびはご愁傷様です。
心からお悔やみ申し上げます。』
- ・『このたびは突然のことで、
心よりお悔やみ申し上げます。』

遺族に直接(弔問・通夜)

- ・『ご心中お察しいたします。』
- ・『まことにご愁傷様でございます。
突然のことで、さぞかしお力を落としの
ことと存じますが、お気をしっかり
お持ちになって、お疲れが出ませんよう、
お体にお気をつけください。』

ワンポイント豆知識 その⑤ 使うのを避けたい主な忌み言葉一覧

- 繰り返しを暗示させる言葉
 - ・ 引き続き・追いかける・次に
 - ・ 繰り返し・重ねる・再び
 - ・ 続けて・なお
- 不幸を暗示させる数字
 - ・ 四(死)・九(苦)
- 繰り返しを暗示させる重ね言葉
 - ・ 返す返す・重ね重ね・くれぐれも・度々
- 仏教で嫌われる言葉
 - ・ 浮かばれない・迷う
- キリスト教で嫌われる言葉
 - ・ 哀悼・お悔やみ

お葬式・お墓・仏事のことなら

大野屋におまかせください。

大野屋のお葬式は、1都3県(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県)500箇所以上の斎場で執り行えます。

もしも会員に
ご入会いただくと、
提示の会員様価格で
ご利用いただけます。



もしも会員の
詳細がわかる
専用モバイル
サイト

入会金
年会費
無料

式場使用料引き特典、
お得なサービス盛りだくさんの
大野屋の会員制度です。

資料請求は下記方法からお気軽に



お持ちの
携帯電話から
サイトにアクセス



お葬式
モバイルサイト



パソコンから

大野屋のお葬式

検索

電話から



大野屋テレホンセンター

☎ **0120-02-8888**

ご相談・お問合せ9:00~20:00(年中無休)